

住宅ローンを 申し込んだら 断られた。なぜ？

事例 銀行の住宅ローンを申し込んだが、審査に落ちた。理由を聞いても教えてくれない。定期的な収入もあり、消費者金融などからの借り入れもなく、問題ないはずだ。

事例のように、ローン審査に落ちたが理由に心当たりがないといった相談が時々あります。こうした場合、信用情報機関に自分の信用情報を問い合わせることで原因を推測できる場合があります。

信用情報とは、消費者のクレジットカードや借金などの利用、返済状況の記録です。消費者が支払い能力を超えた借り入れをしていないかを判断するための参考情報として、信販会社や金融機関などが利用しています。事例の相談者が信用情報を

取り寄せたところ、2年前の携帯電話端末代金の延滞情報が載っていました。

このように、クレジットカードや借金の延滞以外でも、商品代金の分割払いなどで支払いが遅れると延滞データが信用情報機関に登録されます。いわゆるブラックリストといわれるもので、原則、完済から5～7年は残るようです。ブラックリストに載ると、新たなクレジットカードが持てない、住宅のローン審査が通らないなどの思わぬ不利益を被ることがあります。

自分の信用情報が気になる人は、利用しているカード会社や消費者金融などが加盟している信用情報機関に開示(有料)を求めましょう。信用情報機関は系列により、おおむね3機関があります。

◇CIC IIクレジット系。

◇JICC II消費者金融系。

◇全国銀行個人信用情報センター II 銀行系。

詳しくは、各機関のホームページを確認してください。

困消費生活センター

TEL 6319・1000
FAX 6319・1500

※メールアドレス アドレスの記載がないものは裏表紙のQRコードが市ホームページに問い合わせ一覧があります

※用紙は市が施設のホームページからダウンロードできます □申し込みは市の電子申込システムへ。裏表紙のQRコードからアクセスできます